

Arcserve UDP 7.0

Microsoft 365

バックアップ & リストア ガイド

Exchange Online
Share Point Online
OneDrive

Rev1.1

目次

Arcserve UDP 7.0 - Microsoft 365 バックアップ & リストア ガイド

目次	2
1. はじめに	4
1.1 本ガイドの目的	4
1.2 必要なコンポーネント	4
1.3 構成例.....	6
2. Exchange Online のバックアップ & リストア.....	7
2.1 前提条件.....	7
2.2 バックアップ プランの作成	8
2.3 バックアップデータのリストア	18
3. Share Point Online のバックアップ & リストア	23
3.1 前提条件.....	23
3.2 バックアッププランの作成	24
3.3 バックアップデータのリストア	34
4. OneDrive のバックアップ & リストア	39
4.1 前提条件.....	39
4.2 バックアッププランの作成	40
4.3 バックアップデータのリストア	53
5. 製品情報とトレーニング情報、および問い合わせ先.....	58

改訂履歴

2020年8月 Rev1.0 リリース

2020年12月 Rev1.1 リリース 先進認証および TLS 1.2 対応に関する URL 追加

すべての製品名、サービス名、会社名およびロゴは、各社の商標、または登録商標です。

本ガイドは情報提供のみを目的としています。Arcserve は本情報の正確性または完全性に対して一切の責任を負いません。Arcserve は、該当する法律が許す範囲で、いかなる種類の保証（商品性、特定の目的に対する適合性または非侵害に関する黙示の保証を含みます（ただし、これに限定されません））も伴わずに、このドキュメントを「現状有姿で」提供します。Arcserve は、利益損失、投資損失、事業中断、営業権の喪失、またはデータの喪失など（ただし、これに限定されません）、このドキュメントに関連する直接損害または間接損害については、Arcserve がその損害の可能性の通知を明示的に受けていた場合であっても一切の責任を負いません。

本ガイド中の製品名、サービス名、GUI、および仕様は、本ガイドのリリース時または改定時のものです。変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

© 2020 Arcserve (USA), LLC. All rights reserved.

1. はじめに

1.1 本ガイドの目的

Arcserve UDP、Arcserve UDP Appliance、および Arcserve UDP Cloud Hybrid では、Microsoft 365 (Exchange Online、SharePoint Online、OneDrive) のデータをバックアップし、データ損失を防ぐことができます。

本ガイドでは、これらのサービスごとのバックアップ/リストア手順を画面ショット付きで解説します。

1.2 必要なコンポーネント

Microsoft 365 のバックアップを行うためには、以下のコンポーネントをインストールしたサーバが必要です。Arcserve UDP Appliance および Arcserve UDP Cloud Hybrid にはこれらがすべて導入済みなので、意識してインストールする必要はありません。

- Arcserve UDP Agent for Windows
※バックアップ プロキシとして使用し、バックアップ プランの作成時に指定します。
- Arcserve UDP コンソール
- Arcserve UDP 復旧ポイント サーバ (RPS)

本ガイドでは、これらのコンポーネントはインストール済みとし、インストール手順を割愛します。インストール手順について詳しく知りたい方は以下の資料を参考にしてください。

Arcserve Unified Data Protection 7.0 環境構築ガイド - コンソール + 復旧ポイント サーバ :

<https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/05/udp-70-console-install-guide.pdf>

SharePoint Online のバックアップには Arcserve UDP v6.5 Update 3 以降が、OneDrive のバックアップには Arcserve UDP 7.0 以降が必要です。

本ガイドでは Arcserve UDP 7.0 Update 1 の導入環境を使用します。

その他、Microsoft 365 の OAuth 2.0 ベースの先進認証または TLS 1.2 を利用される場合は、それぞれ以下の技術文書を参照ください。

Microsoft Office 365 保護ジョブの「先進認証 (モダン認証)」サポート

<https://support.arcserve.com/s/article/P00002119?language=ja>

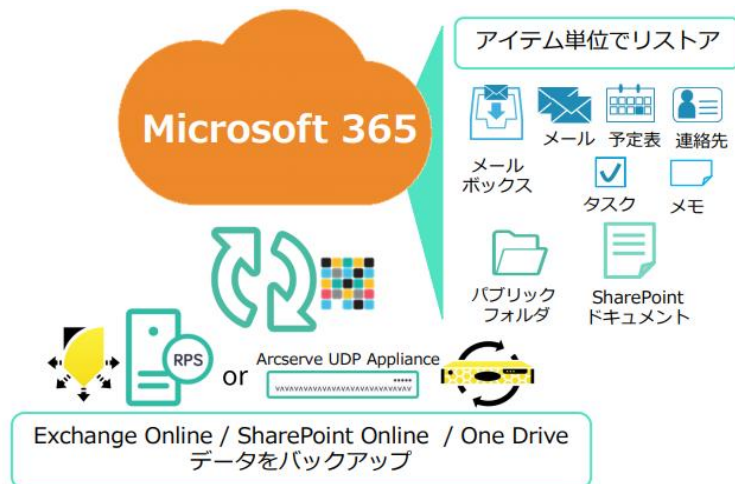
Arcserve UDP – Office 365 の TLS 1.0 および 1.1 の非推奨に対処し TLS 1.2 を有効にする方法

<https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-TLS?language=ja>

1.3 構成例

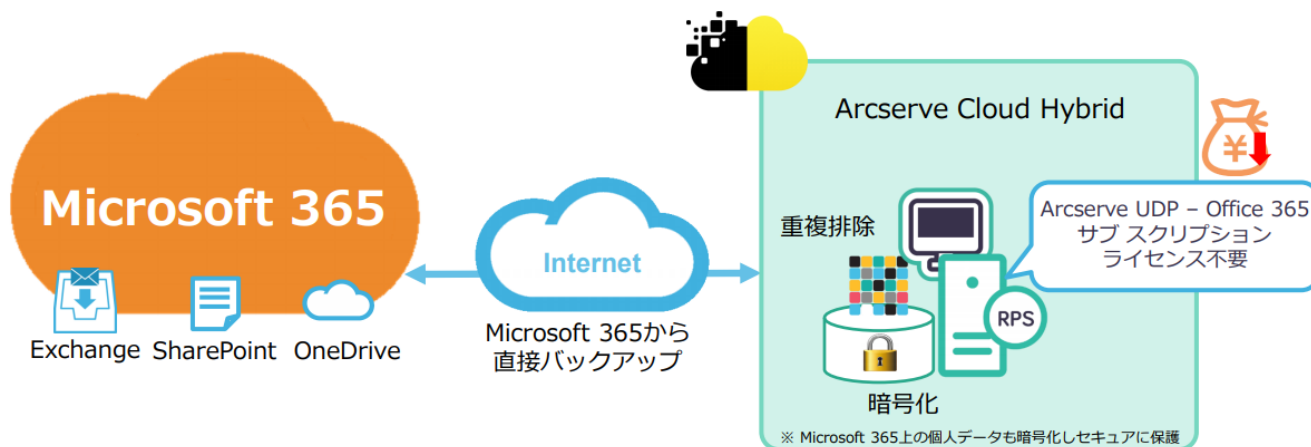
構成例 1 : Microsoft 365 をオンプレミスへバックアップ

オンプレミス環境に導入した Arcserve UDP や Arcserve UDP Appliance を活用し、Microsoft 365 のバックアップを行います。Microsoft 365 以外のシステム（物理/仮想サーバ、クライアント PC 等）もまとめて統合的にバックアップの管理を行えます。



構成例 2 : Microsoft 365 を別なクラウドへバックアップ

Arcserve UDP Cloud Hybrid へインターネット経由で直接バックアップを行う事もできます。この構成ではオンプレミスにバックアップサーバを導入しないので、オンプレミスのインターネット回線に負荷をかけません。Arcserve UDP Cloud Hybrid には復旧ポイントサーバが導入されているので、バックアップデータは重複排除されて効率的に保管されます。



2. Exchange Online のバックアップ & リストア

Exchange Online には、たとえばユーザ メールボックス、共有メールボックス、メールが有効なパブリック フォルダ、会議室メールボックス、備品用メールボックスなど、受信者の種類が多数あります。

Arcserve UDP 7.0 では、ユーザ メールボックス、共有メールボックス、メールが有効なパブリック フォルダがサポートされています。会議室メールボックス、備品用メールボックス、およびその他の種類はサポートされていません。

2.1 前提条件

前提条件の詳細は、以下マニュアルをご参照ください。

Exchange Online のバックアップに必要なアカウントについてもマニュアルに記載されています。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/default.htm#UDPSolnGuide/udp_prereq_exchg_online_backup.htm

2.2 バックアップ プランの作成

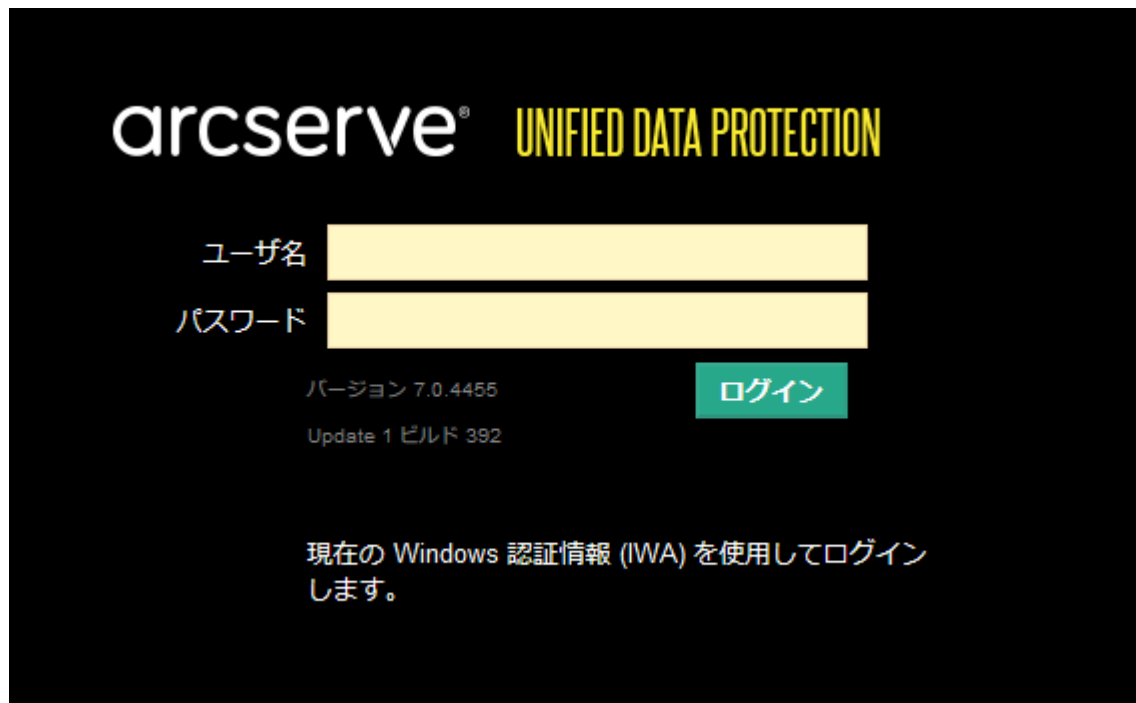
バックアップのプラン（設定）を作成します。

バックアップ プランには、Exchange Online のメール データ項目（メール、予定表の項目、連絡先など）のバックアップを実行するバックアップ タスクが含まれています。

タスクはそれぞれ、ソース、デスティネーション、スケジュール、および他のバックアップ詳細を定義するパラメータから構成されます。

【手順】

1. Arcserve UDP コンソール画面に [ユーザ名] と [パスワード] を入力してログインします。



2. [リソース] タブをクリックします。



3. 左ペインから、[プラン] に移動し、[すべてのプラン] をクリックします。
プランを以前に作成している場合、それらのプランが中央ペインに表示されます。



4. 中央のペインで [プランの追加] をクリックします。



5. [プランの追加] 画面が開きますので、任意の [プラン名] を入力します。



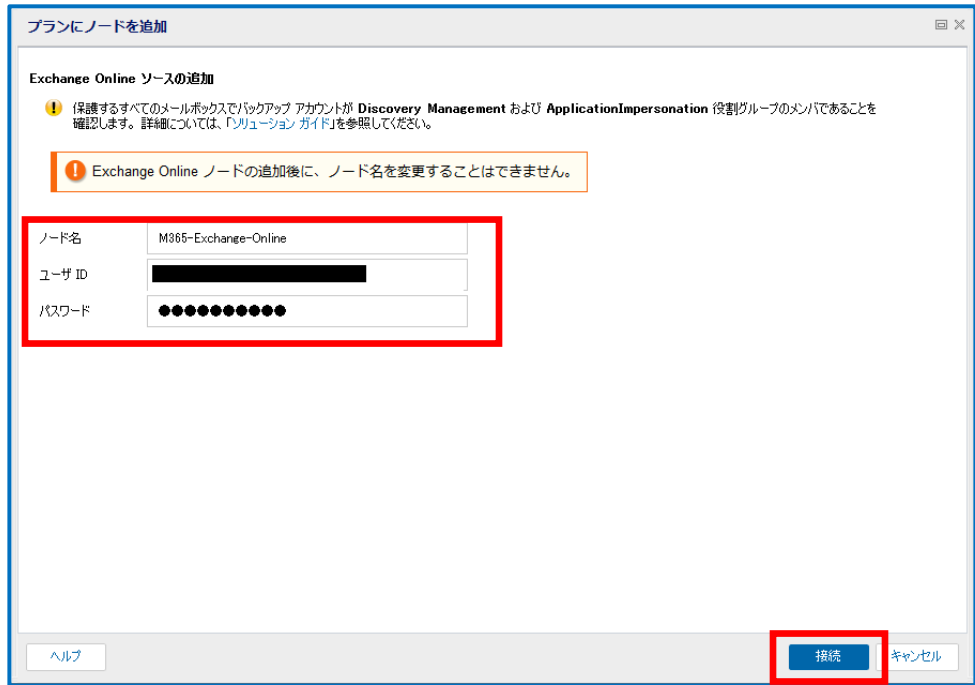
6. [タスクの種類] ドロップダウン リストで、[バックアップ： Office 365 Exchange Online] を選択します。

The screenshot shows the Arcserve Unified Data Protection dashboard. At the top, there are navigation tabs: ダッシュボード, リソース, ジョブ, レポート, ログ, 設定. Below this, there's a section for adding a plan, with a dropdown menu set to 'M365 - Exchange Online' and a checkbox for 'このプランを一時停止'. The main task configuration area shows 'タスク1: バックアップ: Office 365 Exchange Online'. The 'タスクの種類' dropdown is highlighted with a red box and contains the text 'バックアップ: Office 365 Exchange Online'. Below this are tabs for 'ソース', 'デスティネーション', 'スケジュール', and '拡張'.

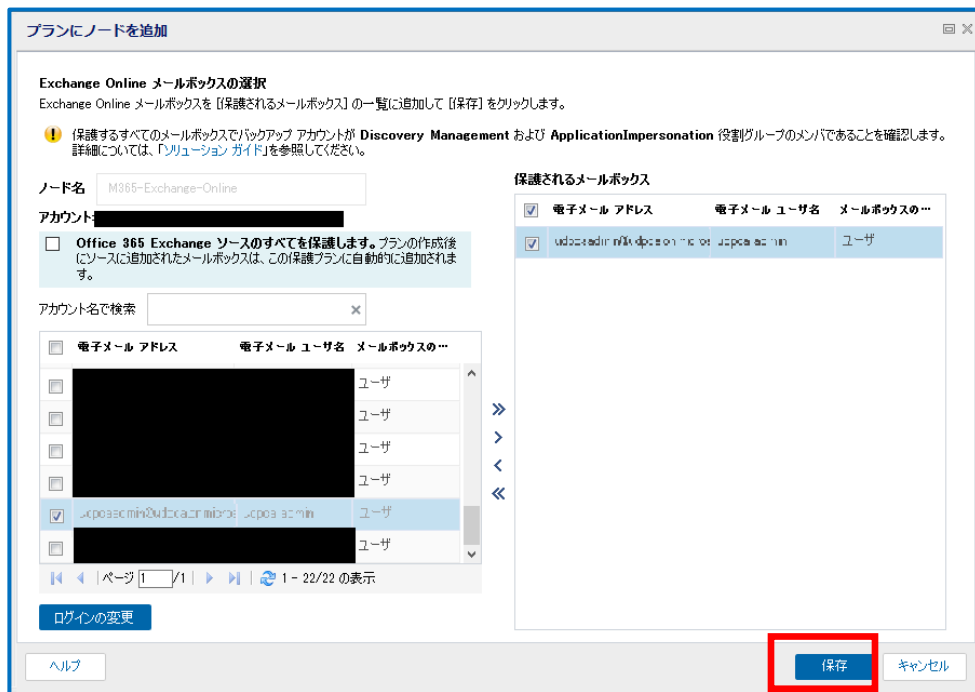
7. [ソース] タブのバックアップ プロキシ などの必要な情報を設定し、[追加] - [Exchange Online ソースの追加] をクリックします。

This screenshot shows the 'ソース' (Source) configuration step. The 'タスクの種類' dropdown remains set to 'バックアップ: Office 365 Exchange Online'. The 'ソース' tab is highlighted with a red box. Below the tabs, there's a 'バックアップ プロキシ' field with a dropdown menu and an '追加' button. At the bottom, there are '+ 追加' and '削除' buttons. A dropdown menu is open, showing 'Arcserve UDP で保護するソースの選択' and 'Exchange Online ソースの追加', with the latter highlighted by a red box. To the right of this menu, it says '保護されているユーザー'.

8. Exchange Online のノード名、ユーザ ID/パスワード (2.1 の前提条件で用意したアカウントを使用します) 情報を入力し、[接続] をクリックします。



9. 保護するメールアカウントを選択し、[保存] をクリックします。



10. Exchange Online ソースが追加されたことを確認します。

プランの変更

M365 - Exchange Online このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 Exchange Online

タスクの種類 バックアップ: Office 365 Exchange Online

ソース デスティネーション スケジュール 拡張

バックアップ プロキシ 追加

Exchange Online ソース ▲	保護されているユーザ
<input type="checkbox"/> M365-Exchange-Online	

11. [デスティネーション] タブに移動し、復旧ポイントサーバの情報を入力します。

プランの追加

M365 - SharePoint Online このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

タスクの種類 バックアップ: Office 365 SharePoint Online

ソース **デスティネーション** スケジュール 拡張

デスティネーションの種類 Arcserve UDP 復旧ポイントサーバ

復旧ポイント サーバ

データストア

パスワードによる保護 ⓘ

セッション パスワード

セッション パスワードの確認

12. [スケジュール] タブに遷移し、バックアップスケジュールを設定します。

デフォルトでは、毎日 22 時に増分バックアップを行います

The screenshot shows the 'プランの追加' (Add Plan) configuration window. The plan name is 'M365 - Exchange Online'. The task type is 'バックアップ: Office 365 Exchange Online'. The 'スケジュール' (Schedule) tab is highlighted with a red box. Below the tabs, there are buttons for '追加' (Add) and '削除' (Delete). A table shows the backup schedule: '日次増分バックアップ' (Daily Incremental Backup) with checkmarks for all days of the week and a time of 10:00 午後. The '最初のバックアップ (フル バックアップ)' (First Backup (Full Backup)) is set for 7/17/2020 at 10:11 午前.

13. [拡張]タブの設定に問題が無ければ、[保存] をクリックして、プランの作成を完了します。

The screenshot shows the 'プランの追加' (Add Plan) configuration window with the '拡張' (Expansion) tab selected. The '保存' (Save) button is highlighted with a red box. The interface includes fields for 'バックアップ開始前にコマンドを実行' (Execute command before backup) and 'バックアップ完了後にコマンドを実行' (Execute command after backup), each with a checkbox and a text input field. There are also fields for 'コマンド用ユーザー名' (Command user name) and 'コマンド用パスワード' (Command password). A '電子メール アラートの有効化' (Enable email alerts) checkbox is also present. The 'このプランを一時停止' (Pause this plan) checkbox is checked.

14. 作成されたプランが、プランの一覧に表示されていることを確認します。

プラン: すべてのプラン

アクション ▾ | プランの追加

プラン名	保護ノード			ステータス	
	合計	✓	!		✗
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	1	0	1	0	✓ 展開: 成功 (1)
M365 - Exchange Online	1	0	1	0	✓ 展開: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	4	3	1	0	✓ 変更: 成功 (4)

15. [手順 12](#) で設定したスケジュールに従い、バックアップされるのを待ちます。

【参考情報】

作成したバックアッププランは、手動でも実行することができます。

通常、バックアップは自動的に実行され、スケジュール設定によって制御されます。スケジュールされたバックアップの他、手動バックアップには、必要に応じてノードをバックアップするオプションがあります。

Exchange Online ノード からの実行

[すべてのノード] からバックアップ対象ノードを右クリックし、[今すぐバックアップ] を選択

The screenshot shows the Arcserve UDP console interface. On the left, there is a navigation tree with categories like 'ノード' (Nodes), 'プラン' (Plans), 'デスティネーション' (Destinations), and 'インフラストラクチャ' (Infrastructure). The main area displays a table of nodes. The node 'M365-Exchange-Online' is selected, and a context menu is open over it. The menu items include '更新' (Update), '削除' (Delete), 'エクスポート' (Export), 'プランの変更' (Change Plan), '診断情報の収集' (Collect Diagnostic Information), '今すぐバックアップ' (Backup Now), 'リストア' (Restore), '復旧ポイントをクラウドからダウンロード' (Download Recovery Point from Cloud), '復旧ポイントをクラウドにアップロード' (Upload Recovery Point to Cloud), and '復旧ポイントをローカル ディスクまたはネットワーク共有にコピー' (Copy Recovery Point to Local Disk or Network Share). The '今すぐバックアップ' option is highlighted with a red rectangle.

アクション	ノードの追加	フィルタ
すべてのノード	ステータス	ノード名
プランのないノード		VM 名
Hyper-V グループ		プラン
Exchange Online ノード		
SharePoint Online ノード		
OneDrive ノード		
Linux ノード		
プラン グループ		
Linux バックアップ サーバ グループ		
すべてのプラン		
デスティネーション		
復旧ポイント サーバ		
Arcserve Backup サーバ		
共有フォルダ		
クラウド アカウント		
リモート コンソール		
Arcserve クラウド		
インフラストラクチャ		
ストレージ アレイ		
インスタント VM		
サイト		
SLA プロファイル		

Exchange Online プラン からの実行

[すべてのプラン] からバックアップ対象のプランを右クリックし、[今すぐバックアップ] を選択

プラン: すべてのプラン

アクション | プランの追加

プラン名	合計	保護ノード
		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	合計	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	1	1 0
<input type="checkbox"/>	1	0 1
<input checked="" type="checkbox"/> M365 - Exchange Online	1	0 1
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

変更
コピー
削除
今すぐ展開
一時停止
今すぐバックアップ

[今すぐバックアップを実行] ダイアログ ボックスが開きますので、バックアップタイプ を選択して、必要に応じて、バックアップ名を指定し、[OK] をクリックすると、バックアップジョブが開始されます。

今すぐバックアップを実行

増分バックアップ
 フル バックアップ

バックアップ名: カスタマイズされた増分バックアップ

ヘルプ **OK** キャンセル

2.3 バックアップデータのリストア

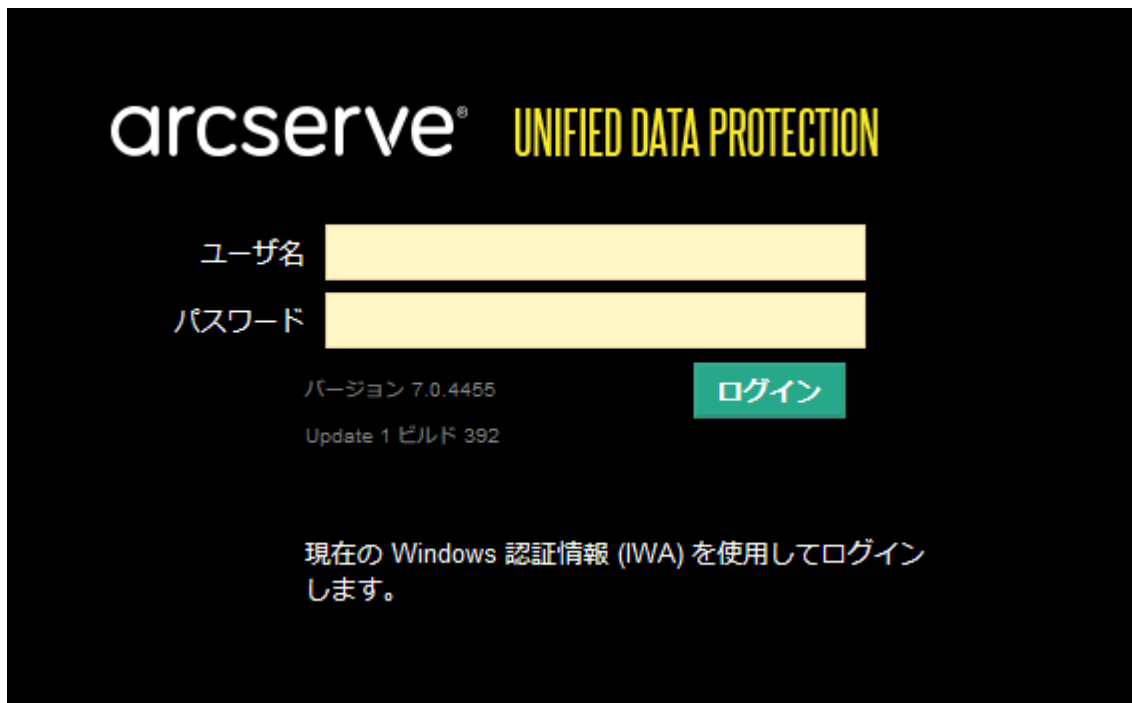
復旧ポイントから Exchange Online メール データをリストアできます。

復旧する日付を選択して時間を指定すると、その期間に関連付けられた復旧ポイントがすべて表示されます。

その後、リストアするバックアップ コンテンツ（アプリケーションを含む）を参照して選択することができます。

【手順】

1. コンソール画面に [ユーザ名] と [パスワード] を入力してログインします。



arcserve® UNIFIED DATA PROTECTION

ユーザ名

パスワード

バージョン 7.0.4455

Update 1 ビルド 392

ログイン

現在の Windows 認証情報 (IWA) を使用してログイン
します。

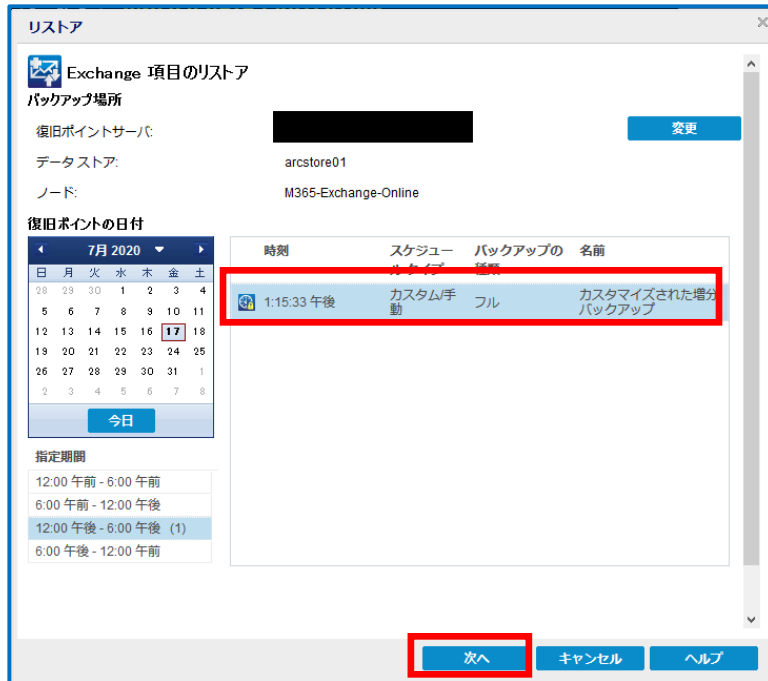
2. [リソース] タブをクリックします。



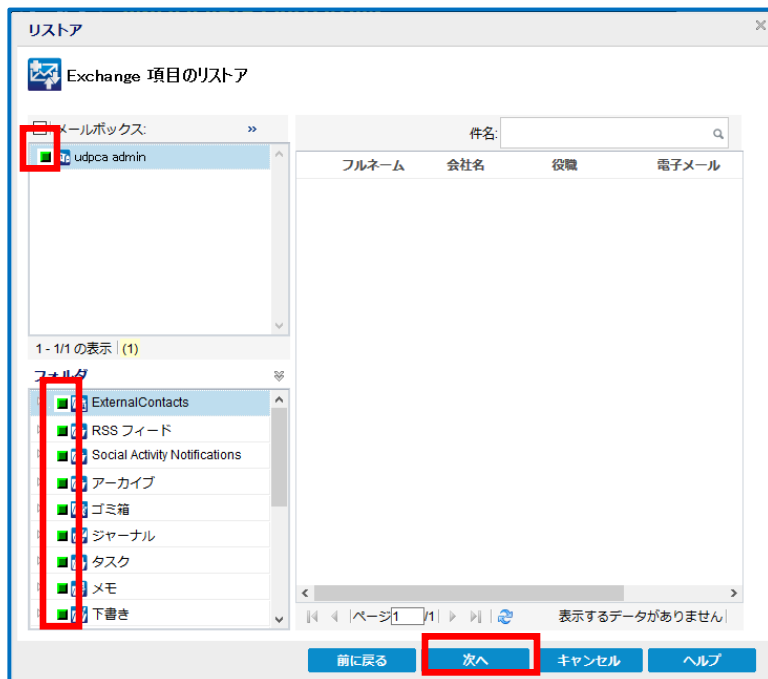
3. 左ペインから、[すべてのノード] に移動し、Exchange Online のノードを選択して、右クリックから [リストア] を選択します。



4. [Exchange 項目のリストア] ダイアログ ボックスが表示されます。
復旧したい時点の復旧ポイントを選択し、[次へ] をクリックします。



5. [メールボックス] ペインで、リストアするメールボックスをクリックします。



6. リストア先の情報を入力し、[次へ] をクリックします。

リストア

リストア オプション

デスティネーション

リストア先

項目がデスティネーションに存在する場合

ユーザ名

パスワード

バックアップの暗号化または保護パスワード

リストアしようとしているデータが暗号化されているかパスワードで保護されています。データのリストアに必要なパスワードを指定してください。

パスワード

前に戻る **次へ** キャンセル ヘルプ

7. リストアサマリを確認し、問題が無ければ [完了] をクリックすると、リストアジョブが開始されます。

リストア

リストア サマリ

設定が正しいことを確認した後、[完了] をクリックしてリストアプロセスを開始します。

リストアするコンポーネント

名前	サイズ	パス
udpca admin	N/A	

1メールボックス

デスティネーション

元の場所にリストアする

リストア オプション

Arcserve UDP エージェントでの重複メールの解決方法: スキップ

前に戻る **完了** キャンセル ヘルプ

8. バックアップジョブのステータスで、リストアが完了していることを確認したら、Microsoft 365 側でリストアしたデータが反映されているか確認してください。



リストアに関する詳細なオプション等については、以下マニュアルをご参照ください。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/UDPSolnGuide/udpw_how_2_restore_exchgonline.htm

3.Share Point Online のバックアップ & リストア

Arcserve UDP では Microsoft SharePoint Online サイトとリスト アイテムをバックアップおよびリストアできます。

3.1 前提条件

前提条件の詳細は、以下マニュアルをご参照ください。

SharePoint Online のバックアップに必要なアカウントについてもマニュアルに記載されています。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/UDPSolnGuide/spoint_onln_bkup_plan_prereq.htm

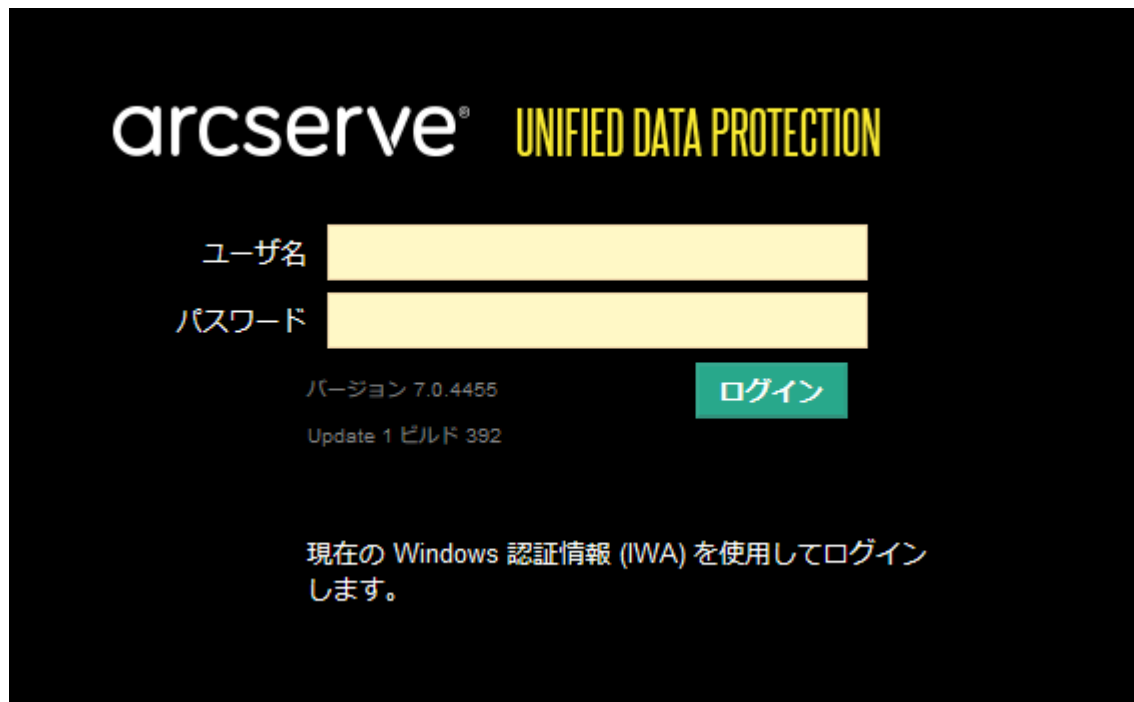
3.2 バックアッププランの作成

バックアップのプラン（設定）を作成します。

バックアップ プランには、SharePoint Online ノードのバックアップを実行する [バックアップ: Office 365 の SharePoint Online] タスクが含まれます。

タスクはそれぞれ、ソース、デスティネーション、スケジュール、および他のバックアップ詳細を定義するパラメータから構成されます。

1. コンソール画面に [ユーザ名] と [パスワード] を入力してログインします。



arcserve® UNIFIED DATA PROTECTION

ユーザ名

パスワード

バージョン 7.0.4455

Update 1 ビルド 392

ログイン

現在の Windows 認証情報 (IWA) を使用してログイン
します。

2. [リソース] タブをクリックします。



3. 左ペインから、[プラン] に移動し、[すべてのプラン] をクリックします。
プランを以前に作成している場合、それらのプランが中央ペインに表示されます。



4. 中央のペインで [プランの追加] をクリックします。



5. [プランの追加] 画面が開きますので、任意の [プラン名] を入力します。

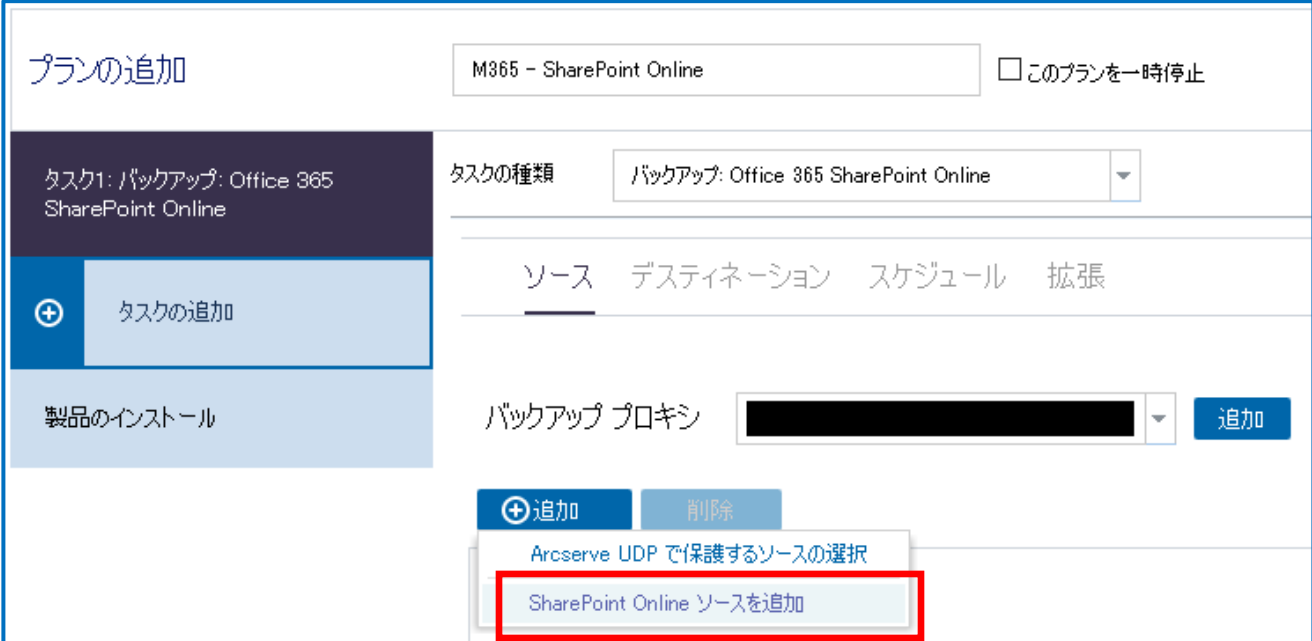


6. [タスクの種類] ドロップダウン リストで、[バックアップ : Office 365 SharePoint Online] を選択します。



The screenshot shows the Arcserve Unified Data Protection (UDP) web interface. The header includes the Arcserve logo and 'UNIFIED DATA PROTECTION'. The navigation menu includes 'ダッシュボード', 'リソース', 'ジョブ', 'レポート', 'ログ', and '設定'. The main content area is titled 'プランの追加' (Add Plan). A text input field contains 'M365 - SharePoint Online', and there is a checkbox labeled 'このプランを一時停止' (Temporarily stop this plan). Below this, the 'タスクの種類' (Task Type) dropdown menu is highlighted with a red box, showing 'バックアップ: Office 365 SharePoint Online' selected. The left sidebar contains a 'タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online' section and a 'タスクの追加' (Add Task) button. The bottom navigation bar includes 'ソース', 'デスティネーション', 'スケジュール', and '拡張'.

7. [ソース] タブのバックアップ プロキシ などの必要な情報を設定し、[追加] - [SharePoint Online ソースの追加] をクリックします。



The screenshot shows the Arcserve Unified Data Protection (UDP) web interface, specifically the 'Add Plan' configuration page. The 'タスクの種類' (Task Type) dropdown menu is set to 'バックアップ: Office 365 SharePoint Online'. The 'ソース' (Source) tab is selected, and the 'バックアップ プロキシ' (Backup Proxy) field is highlighted with a red box. A blue '追加' (Add) button is visible next to the proxy field. Below the proxy field, there are '追加' (Add) and '削除' (Delete) buttons. A dropdown menu is open, showing 'Arcserve UDP で保護するソースの選択' (Select source to protect with Arcserve UDP) and 'SharePoint Online ソースを追加' (Add SharePoint Online source), which is highlighted with a red box. The left sidebar contains a 'タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online' section and a 'タスクの追加' (Add Task) button. The bottom navigation bar includes 'ソース', 'デスティネーション', 'スケジュール', and '拡張'.

8. SharePoint Online のノード名、サイト コレクションの URL、ユーザ ID/パスワード([3.1 の前提条件](#)で準備したアカウントを使用)情報を入力し、[接続] をクリックします。

プランにノードを追加

SharePoint Online ソースを追加

SharePoint Online ノードの追加後に、ノード名を変更することはできません。

ノード名: M365-SharePoint-Online

サイト コレクションの URL: [Redacted]

ユーザ ID: [Redacted]

パスワード: [Redacted]

ヘルプ 接続 キャンセル

9. 保護するコンテンツにチェックを入れて、[保存] をクリックします。

プランにノードを追加

SharePoint Online コンテンツを選択

保護する SharePoint Online アイテムを選択し、[保存] をクリックします。

ノード名: M365-SharePoint-Online

- Arcserve Japan Presales
 - ドキュメント
 - フォーム テンプレート
 - サイトのリソース ファイル
 - スタイル ライブラリ

ログインの変更

ヘルプ 保存 キャンセル

10. SharePoint Online ソースが追加されたことを確認します。

プランの追加

M365 - SharePoint Online このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

タスクの種類: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

ソース デスティネーション スケジュール 拡張

バックアップ プロキシ

SharePoint Online ソース

M365-SharePoint-Online

11. [デスティネーション] タブに移動し、復旧ポイントサーバの情報を入力します。

プランの追加

M365 - SharePoint Online このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

タスクの種類: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

ソース **デスティネーション** スケジュール 拡張

デスティネーションの種類: Arcserve UDP 復旧ポイントサーバ

復旧ポイント サーバ:

データ ストア: arcstore01

パスワードによる保護: ⓘ

セッション パスワード:

セッション パスワードの確認:

12. [スケジュール] タブに遷移し、バックアップスケジュールを設定します。

デフォルトでは、毎日 22 時に増分バックアップを行います

プランの追加: M365 - SharePoint Online このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

タスクの種類: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

ソース デスティネーション **スケジュール** 拡張

タイプ	説明	日	月	火	水	木	金	土	時刻
<input type="checkbox"/>	日次増分バックアップ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	10:00 午後

最初のバックアップ (フル バックアップ): 7/20/2020 1 : 13 午後

13. [拡張] タブの設定に問題が無ければ、[保存] をクリックして、プランの作成を完了します。

プランの追加: M365 - SharePoint Online このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

タスクの種類: バックアップ: Office 365 SharePoint Online

ソース デスティネーション スケジュール **拡張**

SharePoint Online の保護タスクを実行するには、バックアップ前およびバックアップ後のスクリプトがプロキシ サーバ上に存在する必要があります。

バックアップ開始前にコマンドを実行

バックアップ完了後にコマンドを実行

コマンド用ユーザー名

コマンド用パスワード

電子メール アラートの有効化

14. 作成されたプランが、プランの一覧に表示されていることを確認します。

プラン: すべてのプラン

アクション ▾ | プランの追加

プラン名	合計	保護ノード			ステータス
		✓	!	✖	
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	1	0	1	0	✓ 展開: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 展開: 成功 (1)
M365 - SharePoint Online	1	0	1	0	✓ 展開: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	4	3	1	0	✓ 変更: 成功 (4)

15. [手順 12](#) で設定したスケジュールに従い、バックアップされるのを待ちます。

【参考情報】

作成したバックアッププランは、手動でも実行することができます。

通常、バックアップは自動的に実行され、スケジュール設定によって制御されます。スケジュールされたバックアップの他、手動バックアップには、必要に応じてノードをバックアップするオプションがあります。

SharePoint Online ノード からの実行

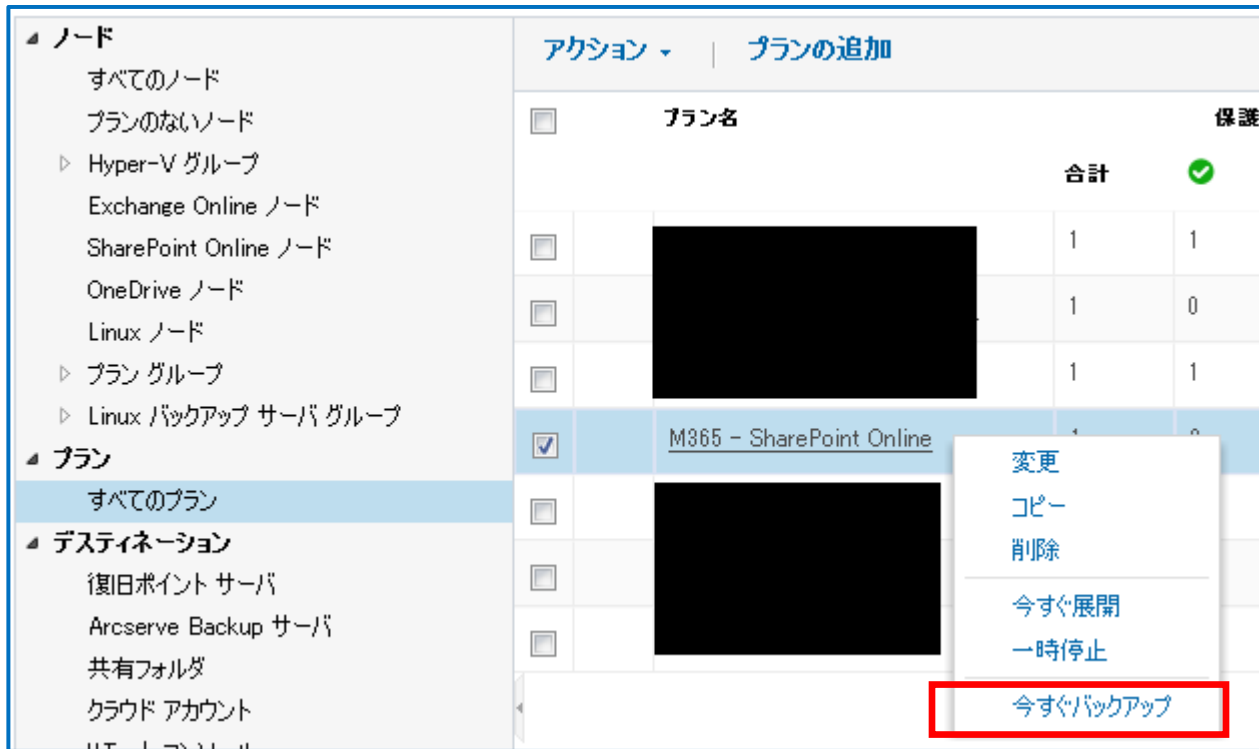
[すべてのノード] からバックアップ対象ノードを右クリックし、[今すぐバックアップ] を選択

The screenshot displays the Arcserve UDP management console interface. On the left, a tree view shows the hierarchy: ノード > すべてのノード > SharePoint Online ノード. The main table lists various nodes with their status icons. A context menu is open over the 'M365-SharePoint-Online' node, and the option '今すぐバックアップ' (Backup Now) is highlighted with a red rectangle.

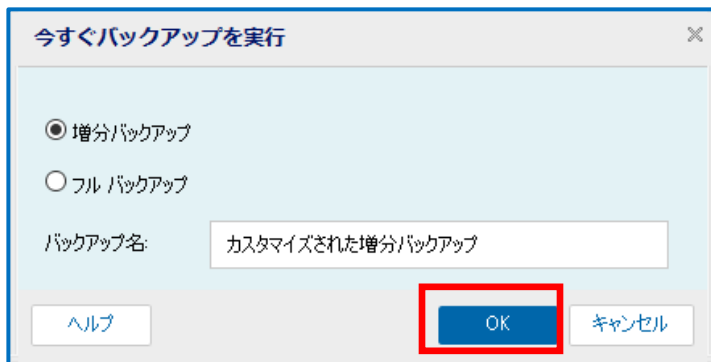
アクション	ステータス	ノード名	VM 名	プラン
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]	UDPIVM_win2016	CH上のI
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	✓	[Redacted]		M365 -
<input checked="" type="checkbox"/>	!	M365-SharePoint-Online		
<input type="checkbox"/>	✓	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	✓	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	✓	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		
<input type="checkbox"/>	!	[Redacted]		

SharePoint Online プラン からの実行

[すべてのプラン] からバックアップ対象のプランを右クリックし、[今すぐバックアップ] を選択



[今すぐバックアップを実行] ダイアログ ボックスが開きますので、バックアップタイプ を選択して、必要に応じて、バックアップ名を指定し、[OK] をクリックすると、バックアップジョブが開始されます。



3.3 バックアップデータのリストア

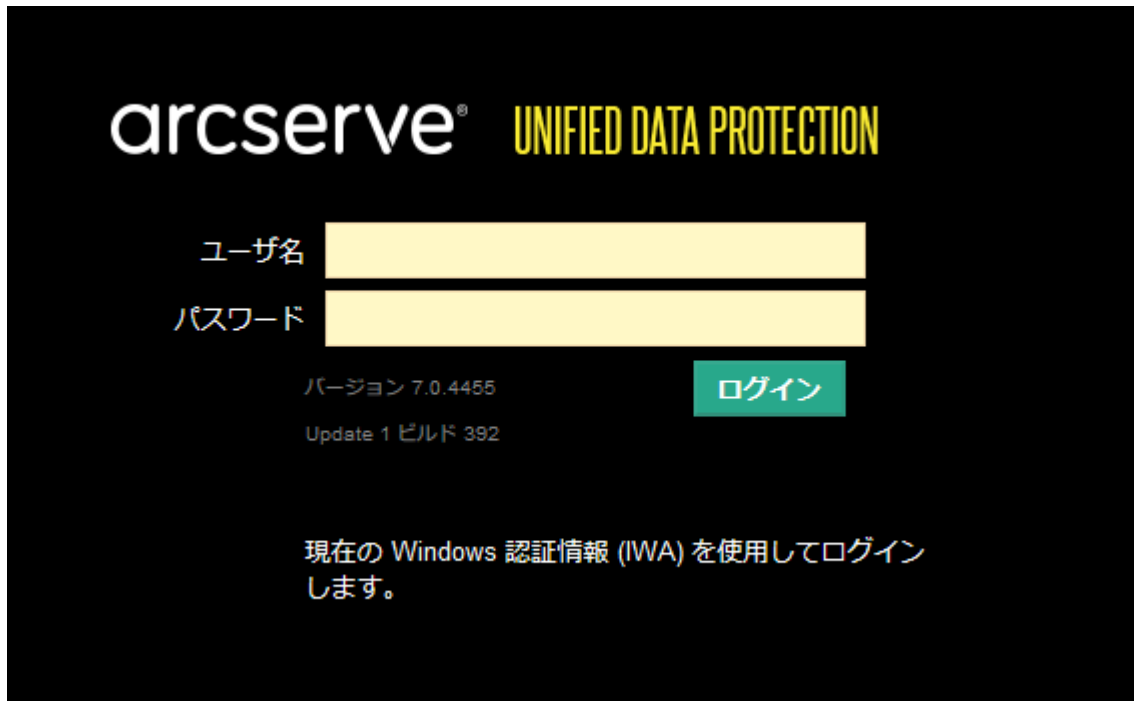
SharePoint Online リスト/ライブラリまたはサイトのリスト アイテムをリストアできます。

※ サイト コレクションとサイトは、Arcserve UDP 7.0 ではサポートされていません。

新しい名前で元のサイトにデータをリストアすること、元の場所にデータをリストアすること、および復旧ポイントからディスクにデータをエクスポートすることができます。

【手順】

1. コンソール画面に [ユーザ名] と [パスワード] を入力してログインします。



arcserve® UNIFIED DATA PROTECTION

ユーザ名

パスワード

バージョン 7.0.4455

Update 1 ビルド 392

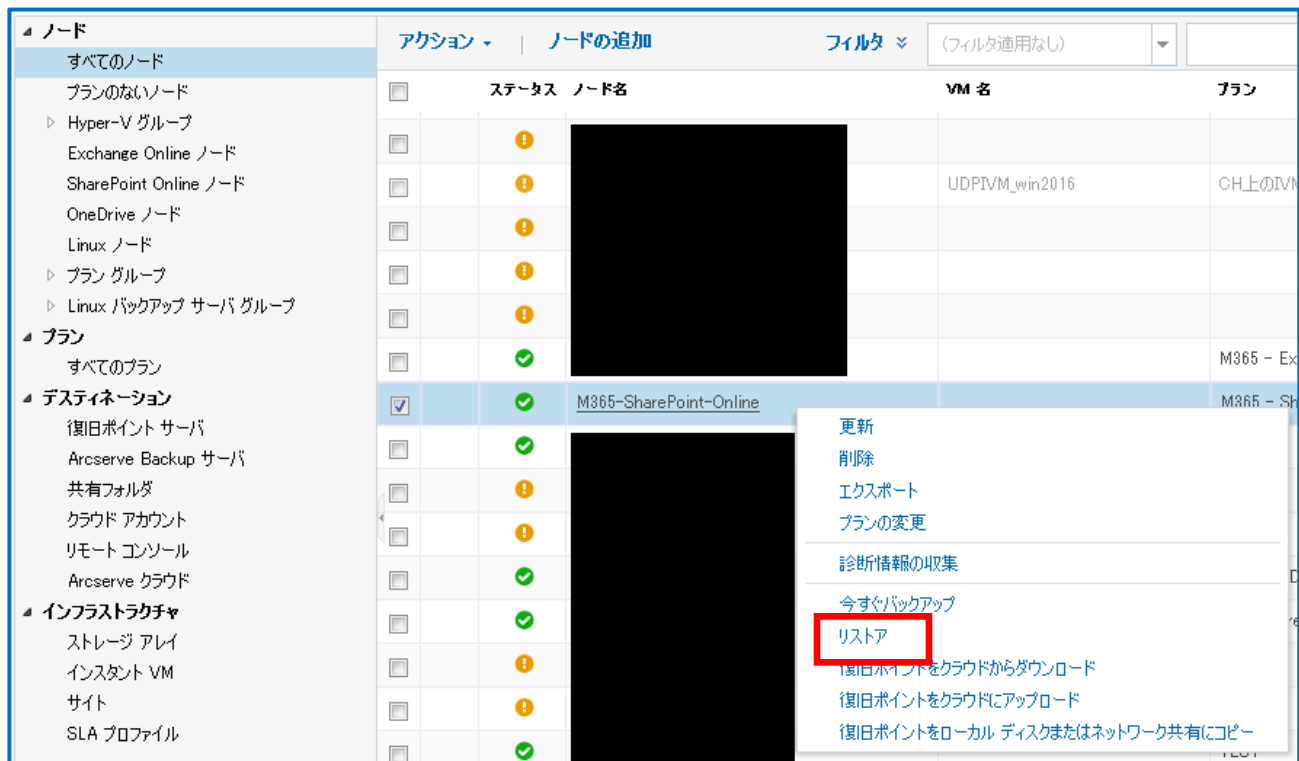
ログイン

現在の Windows 認証情報 (IWA) を使用してログイン
します。

2. [リソース] タブをクリックします。

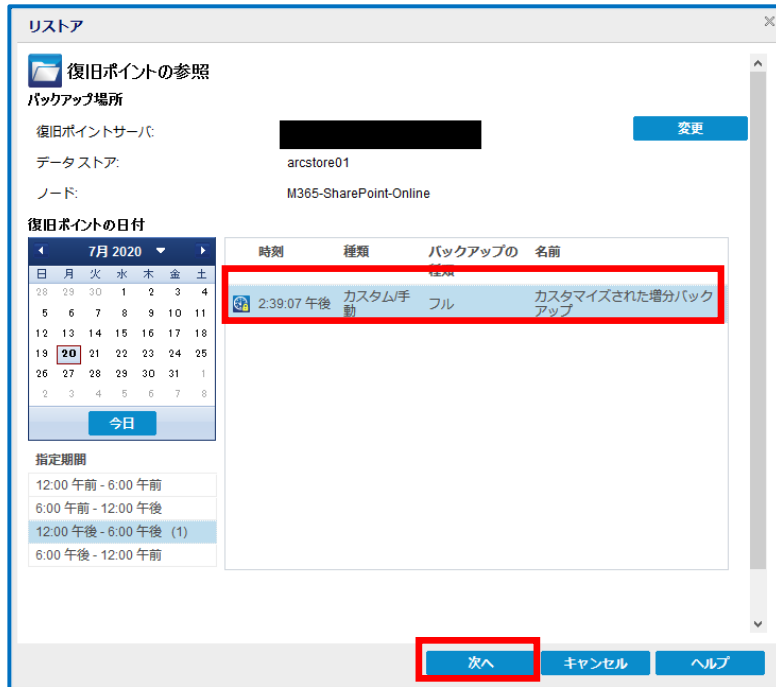


3. 左ペインから、[すべてのノード] に移動し、SharePoint Online のノードを選択して、右クリックから [リストア] を選択します。

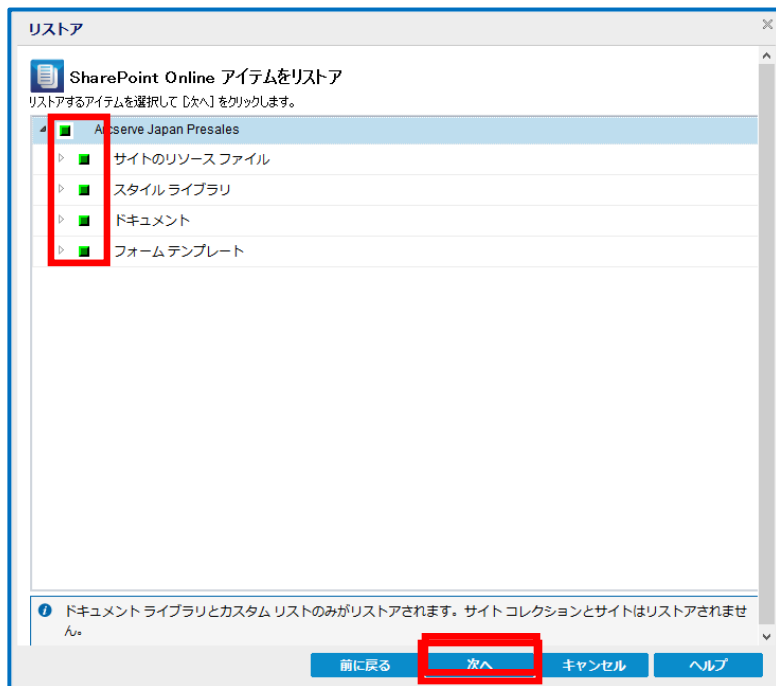


4. [リストア] ダイアログ ボックスが表示されます。

復旧したい時点の復旧ポイントを選択し、[次へ] をクリックします。



5. [メールボックス] ペインで、リストアするコンテンツを選択して [次へ] をクリックします。



6. リストア先の情報を入力し、[次へ] をクリックします。

リストア オプション

デスティネーション

リストア先

項目がデスティネーションに存在する場合

ユーザー名

パスワード

リストアするバージョン

バックアップの暗号化または保護パスワード
リストアしようとしているデータが暗号化されているかパスワードで保護されています。データのリストアに必要なパスワードを指定してください。

パスワード

前に戻る **次へ** キャンセル ヘルプ

7. リストアサマリを確認し、問題が無ければ [完了] をクリックすると、リストアジョブが開始されます。

リストア サマリ

設定が正しいことを確認した後、[完了] をクリックしてリストアプロセスを開始します。

リストアするコンポーネント

↳ Arcserve Japan Presales

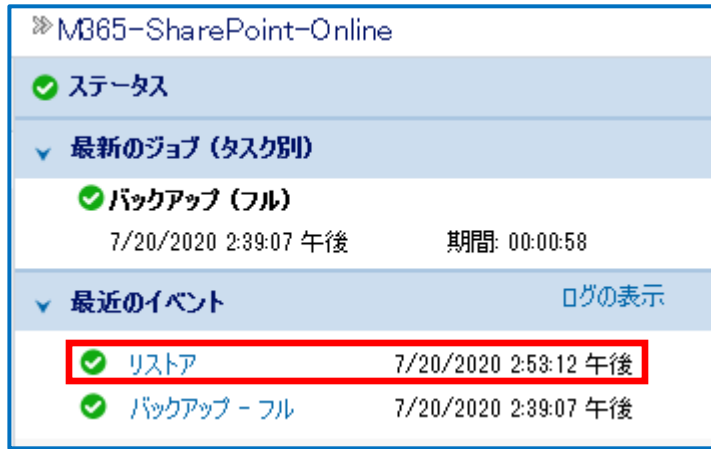
デスティネーション
元の場所にリストアする

項目がデスティネーションに存在する場合
バージョン管理が有効な場合は、新バージョンとして追加

リストアするバージョン
すべてのバージョンをリストア

前に戻る **完了** キャンセル ヘルプ

8. バックアップジョブのステータスで、リストアが完了していることを確認したら、Microsoft 365 側でリストアしたデータが反映されているか確認してください。



The screenshot shows a console window for 'M365-SharePoint-Online'. It displays the status of various jobs. A red box highlights the 'リストア' (Restore) job, which is marked as successful with a green checkmark and a timestamp of '7/20/2020 2:53:12 午後'. Below it, the 'バックアップ - フル' (Full Backup) job is also marked as successful with a green checkmark and a timestamp of '7/20/2020 2:39:07 午後'. The '最新のジョブ (タスク別)' section shows the backup job with a duration of '00:00:58'. The '最近のイベント' section includes a 'ログの表示' link.

タスク名	ステータス	時刻	期間
バックアップ (フル)	成功	7/20/2020 2:39:07 午後	00:00:58
リストア	成功	7/20/2020 2:53:12 午後	
バックアップ - フル	成功	7/20/2020 2:39:07 午後	

リストアに関する詳細なオプション等については、以下マニュアルをご参照ください。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/UDPSolnGuide/spoint_onln_restore.htm

4. OneDrive のバックアップ & リストア

Microsoft Office 365 クラウド サービスの一部である OneDrive を使用すると、クラウド ストレージおよびファイルの共有が容易になります。Arcserve UDP 7.0 以降では、OneDrive 上のファイルのバックアップ/リストアも行えます。

4.1 前提条件

前提条件の詳細は、以下マニュアルをご参照ください。

OneDrive のバックアップに必要なアカウントについてもマニュアルに記載されています。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/UDPSolnGuide/onedrive_udp_prereq_backup.htm

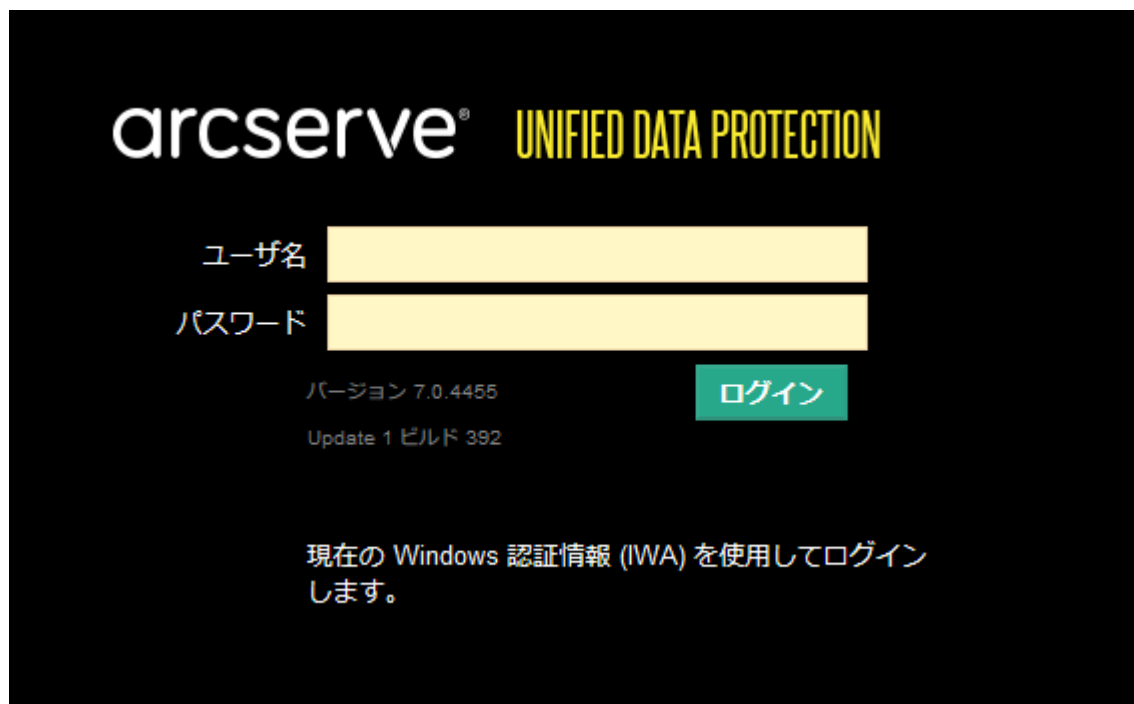
4.2 バックアッププランの作成

バックアップのプラン（設定）を作成します。

バックアップ プランには、OneDrive データ項目（ファイルやフォルダなど）のバックアップを実行するバックアップ タスクが含まれています。

タスクはそれぞれ、ソース、デスティネーション、スケジュール、および他のバックアップ詳細を定義するパラメータから構成されます。

1. コンソール画面に [ユーザ名] と [パスワード] を入力してログインします。



2. [リソース] タブをクリックします。



3. 左ペインから、[プラン] に移動し、[すべてのプラン] をクリックします。
プランを以前に作成している場合、それらのプランが中央ペインに表示されます。



4. 中央のペインで [プランの追加] をクリックします。



5. [プランの追加] 画面が開きますので、任意の [プラン名] を入力します。



6. [タスクの種類] ドロップダウン リストで、[バックアップ : Office 365 OneDrive] を選択します。

The screenshot shows the Arcserve Unified Data Protection web interface. At the top, there is a navigation bar with 'ダッシュボード', 'リソース', 'ジョブ', 'レポート', 'ログ', and '設定'. Below this, the 'プランの追加' section is active, showing 'M365 - OneDrive' and a checkbox for 'このプランを一時停止'. The 'タスクの種類' dropdown menu is open, and 'バックアップ: Office 365 OneDrive' is selected, highlighted with a red box. Below the dropdown, there are tabs for 'ソース', 'デスティネーション', 'スケジュール', and '拡張'. A sidebar on the left contains a '+ タスクの追加' button and a '製品のインストール' section.

7. [ソース] タブのバックアップ プロキシ などの必要な情報を設定し、[追加] - [OneDrive ソースの追加] をクリックします。

The screenshot shows the same Arcserve Unified Data Protection web interface, but now the 'ソース' tab is selected. A note is displayed: '注: OneDrive ノードを追加する前に、バックアップ プロキシを追加するか既存のプロキシを選択し'. Below the note, there is a 'バックアップ プロキシ' dropdown menu with a blacked-out value and a blue '追加' button. At the bottom, there are '+ 追加' and '削除' buttons. A dropdown menu is open, showing 'Arcserve UDP で保護するソースの選択' and 'OneDrive ソースの追加', with the latter highlighted by a red box. A 'アカウント' section is also visible on the right.

8. OneDrive のノード名、ユーザ ID/パスワード([4.1 の前提条件](#)で準備したアカウントを使用)情報を入力し、[接続] をクリックします。

プランにノードを追加

OneDrive ソースの追加

❗ OneDrive ノードの追加後に、ノード名を変更することはできません。

[接続] をクリックする前に、必要な 前提条件 を確認します。

ノード名 M365-OneDrive

ユーザ ID [Redacted]

パスワード [Redacted]

ヘルプ

接続 キャンセル

- 1 [接続] をクリックすると、新しい Web ブラウザで Microsoft Azure ポータルが表示されます。
- 2 管理者としてログインし、[設定] - [必要なアクセス許可] - [アクセス許可の付与] から [はい] をクリックして、必要なアクセス許可を Arcserve アプリケーションに付与します。
- 3 必要なアクセス許可がすべて設定済みです。変更しないでください。

9. 別タブでブラウザが立ち上がり、Microsoft 365 にログインすると、以下の表示になるので、[設定] をクリックします。

Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

udpcaadmin@udpca.on... UDPCA

ホーム >

Arcserve_UDP [Redacted]-OneDrive ✖

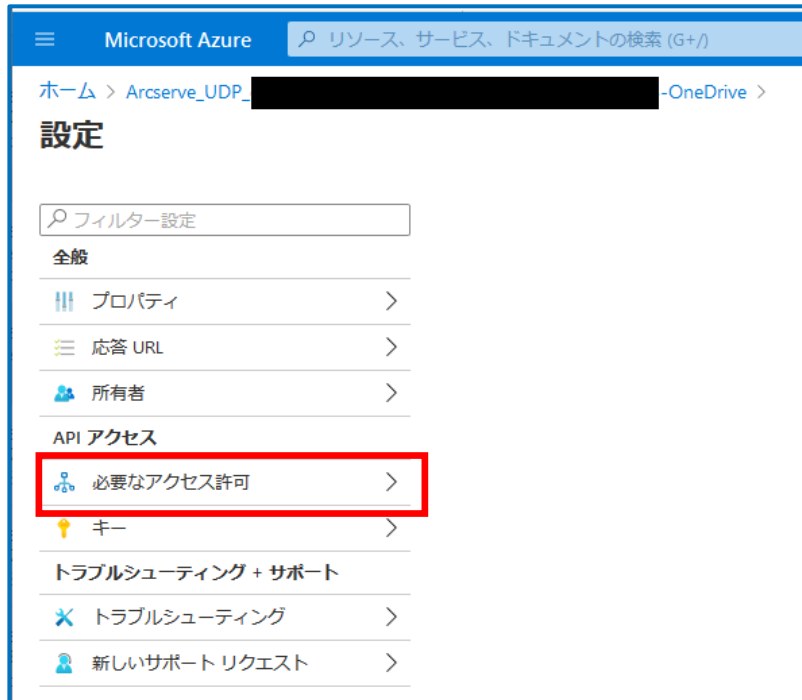
登録済みのアプリ

設定 マニフェスト 削除

❗ アプリの登録 (レガシ) は 2019 年 5 月の時点で非推奨になり、2020 年 3 月以降は使用できなくなります。改良された新しいアプリの登録 (現在一般提供) に移行してください。 →

表示名	: Arcserve_UDP [Redacted]-OneDrive	アプリケーション ID	: [Redacted]
アプリケーションの種類	: Web アプリ/API	オブジェクト ID	: [Redacted]
ホームページ	: ...	ローカルディレクトリ...	: [Redacted]

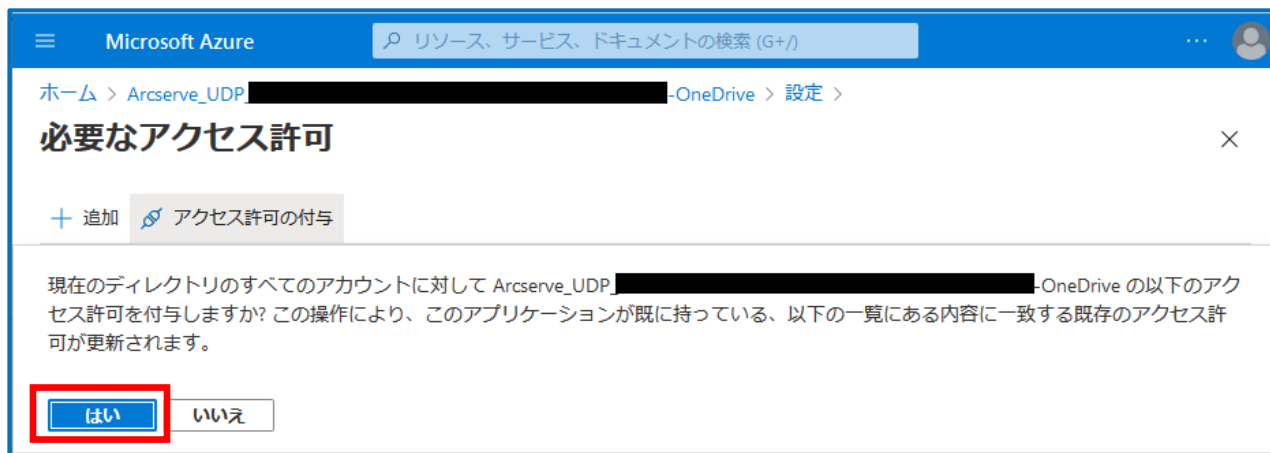
10. [必要なアクセス許可] をクリックします。



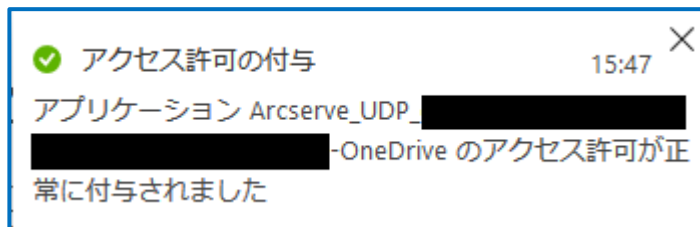
11. [アクセス許可の付与] をクリックします。



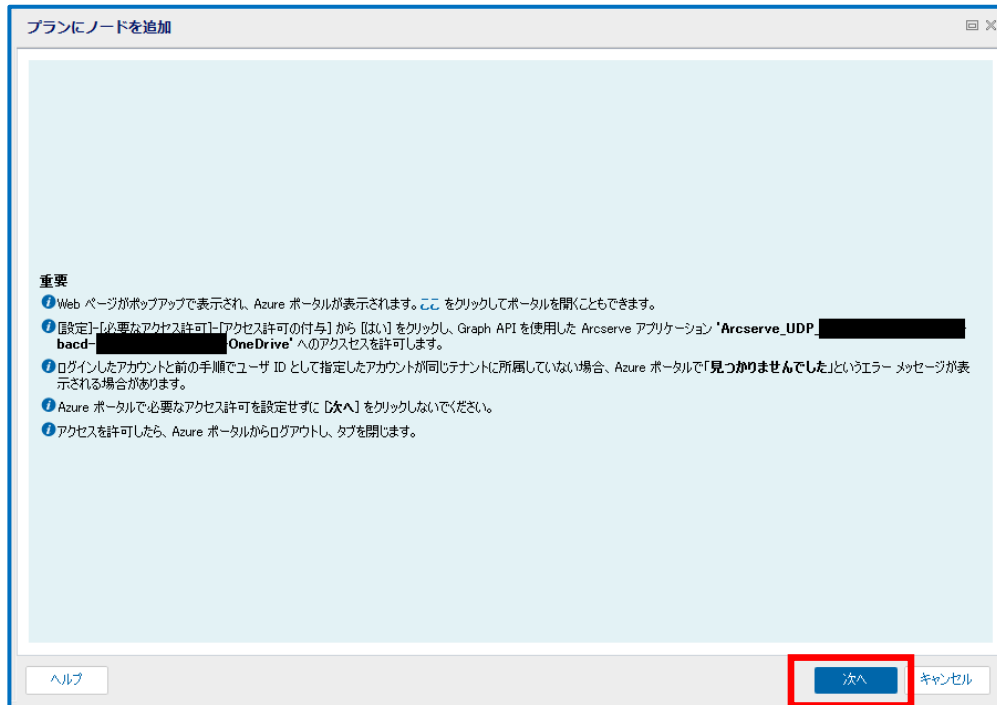
12. [はい] をクリックし、アクセス許可します。



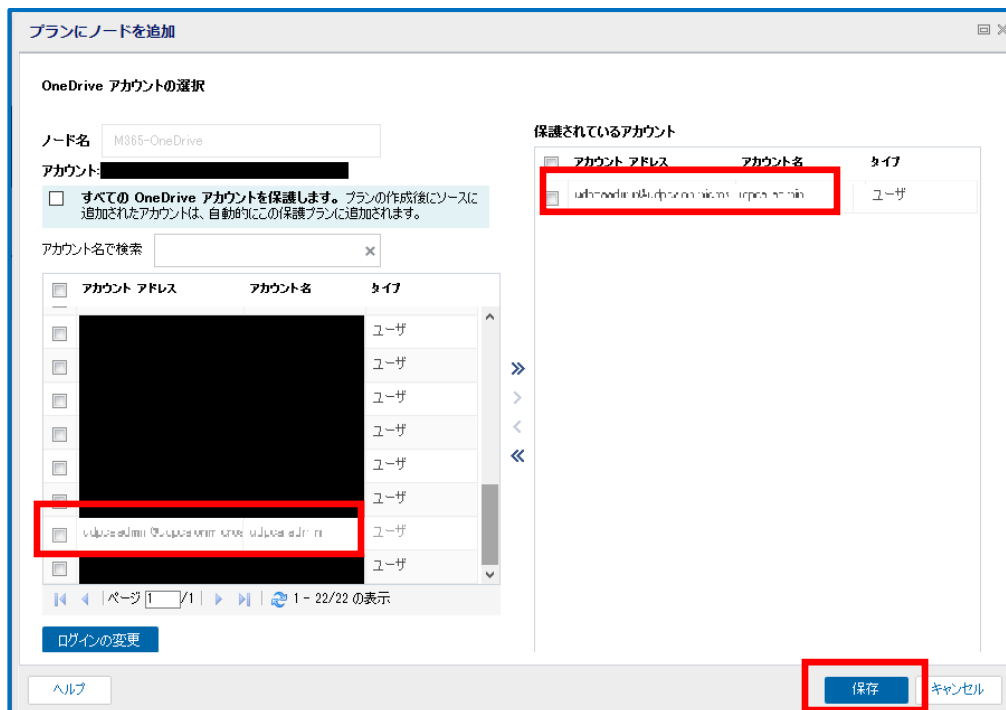
13. 以下の表示が出てきたら、アクセス許可ができました。



14. UDP の設定画面に戻ると、以下の表示になっているので [次へ] をクリックします。



15. 保護する OneDrive アカウントを選択し、[保存] をクリックします。



16. OneDrive ソースが追加されたことを確認します。

プランの追加

M365 - OneDrive このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 OneDrive

タスクの種類: バックアップ: Office 365 OneDrive

ソース デスティネーション スケジュール 拡張

注: OneDrive ノードを追加する前に、バックアップ プロキシを追加するか既存のプロキシを選択してください。

バックアップ プロキシ

OneDrive ソース	アカウント
<input type="checkbox"/> M365-OneDrive	1

17. [デスティネーション] タブに移動し、復旧ポイントサーバの情報を入力します。

プランの追加

M365 - OneDrive このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 OneDrive

タスクの種類: バックアップ: Office 365 OneDrive

ソース **デスティネーション** スケジュール 拡張

デスティネーションの種類 Arcserve UDP 復旧ポイントサーバ

復旧ポイント サーバ

データ ストア

パスワードによる保護 **i**

セッション パスワード

セッション パスワードの確認

18. [スケジュール] タブに遷移し、バックアップスケジュールを設定します。

デフォルトでは、毎日 22 時に増分バックアップを行います

プランの追加

M365 - OneDrive このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 OneDrive

タスクの種類: バックアップ: Office 365 OneDrive

ソース デスティネーション **スケジュール** 拡張

タイプ	説明	日	月	火	水	木	金	土	時刻
<input type="checkbox"/>	日次増分バックアップ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	10:00 午後

最初のバックアップ (フル バックアップ) 7/20/2020 3 : 08 午後

復元ポイントの保存 日次バックアップ

19. [拡張] タブの設定に問題が無ければ、[保存] をクリックして、プランの作成を完了します。

プランの追加

M365 - OneDrive このプランを一時停止

タスク1: バックアップ: Office 365 OneDrive

タスクの種類: バックアップ: Office 365 OneDrive

ソース デスティネーション スケジュール **拡張**

OneDrive Online の保護タスクを実行するには、バックアップ前およびバックアップ後のスクリプトがプロキシ サーバ上に存在する必要があります。

バックアップ開始前にコマンドを実行

終了コード 0 ジョブを続行 ジョブを中止

バックアップ完了後にコマンドを実行

ジョブが失敗した場合でもコマンドを実行

コマンド用ユーザー名

コマンド用パスワード

電子メール アラートの有効化

20. 作成されたプランが、プランの一覧に表示されていることを確認します。

プラン: すべてのプラン

アクション ▾ | プランの追加

プラン名	合計	保護ノード			ステータス
		✓	!	✗	
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	1	0	1	0	✓ 展開: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 展開: 成功 (1)
M365 - OneDrive	1	0	1	0	✓ 展開: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 展開: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	1	1	0	0	✓ 変更: 成功 (1)
[Redacted]	4	3	1	0	✓ 変更: 成功 (4)

21. [手順 18](#) で設定したスケジュールに従い、バックアップされるのを待ちます。

【参考情報】

作成したバックアッププランは、手動でも実行することができます。

通常、バックアップは自動的に実行され、スケジュール設定によって制御されます。スケジュールされたバックアップの他、手動バックアップには、必要に応じてノードをバックアップするオプションがあります。

OneDrive ノード からの実行

[すべてのノード] からバックアップ対象ノードを右クリックし、[今すぐバックアップ] を選択

The screenshot shows the Arcserve UDP management console. On the left, a tree view shows the hierarchy: ノード (Nodes) > すべてのノード (All Nodes). The main area displays a table of nodes with columns for 'ステータス' (Status), 'ノード名' (Node Name), 'VM 名' (VM Name), and 'プラン' (Plan). The 'M365-OneDrive' node is selected, and a context menu is open over it. The menu items are: 削除 (Delete), エクスポート (Export), プランの変更 (Change Plan), 診断情報の収集 (Collect Diagnostic Information), **今すぐバックアップ (Backup Now)**, リストア (Restore), 復旧ポイントをクラウドからダウンロード (Download Recovery Points from Cloud), 復旧ポイントをクラウドにアップロード (Upload Recovery Points to Cloud), and 復旧ポイントをローカル ディスクまたはネットワーク共有にコピー (Copy Recovery Points to Local Disk or Network Share). The '今すぐバックアップ' option is highlighted with a red rectangle.

ノード	ステータス	ノード名	VM 名	プラン
すべてのノード				
プランのないノード				
Hyper-V グループ				
Exchange Online ノード	!			
SharePoint Online ノード	!			
OneDrive ノード	!		UDPIVM_win2016	CH上のI
Linux ノード	!			
プラン グループ	!			
Linux バックアップ サーバ グループ	!			
プラン				
すべてのプラン	!			
デスティネーション				M365 -
復旧ポイント サーバ	!	M365-OneDrive		
Arcserve Backup サーバ	!			
共有フォルダ	✓			
クラウド アカウント	✓			
リモート コンソール	!			
Arcserve クラウド	!			
インフラストラクチャ				
ストレージ アレイ	✓			
インスタント VM	✓			
サイト	✓			
SLA プロファイル	!			

OneDrive プラン からの実行

[すべてのプラン] からバックアップ対象のプランを右クリックし、[今すぐバックアップ] を選択

The screenshot shows the Arcserve UDP console interface. On the left, a tree view shows the hierarchy: ノード (Nodes) > プラン (Plans) > すべてのプラン (All Plans). The 'M365 - OneDrive' plan is selected. On the right, a table displays the plan details. A context menu is open over the selected plan, with the '今すぐバックアップ' (Backup Now) option highlighted in a red box.

プラン名	合計	保護
	合計	✓
	1	1
	1	0
	1	1
M365 - OneDrive	1	0

[今すぐバックアップを実行] ダイアログボックスが開きますので、バックアップタイプを選択して、必要に応じて、バックアップ名を指定し、[OK] をクリックすると、バックアップジョブが開始されます。

The screenshot shows the '今すぐバックアップを実行' (Backup Now) dialog box. It has two radio buttons: '増分バックアップ' (Incremental Backup) which is selected, and 'フルバックアップ' (Full Backup). Below the radio buttons is a text field for 'バックアップ名' (Backup Name) with the value 'カスタマイズされた増分バックアップ'. At the bottom, there are three buttons: 'ヘルプ' (Help), 'OK' (highlighted in a red box), and 'キャンセル' (Cancel).

4.3 バックアップデータのリストア

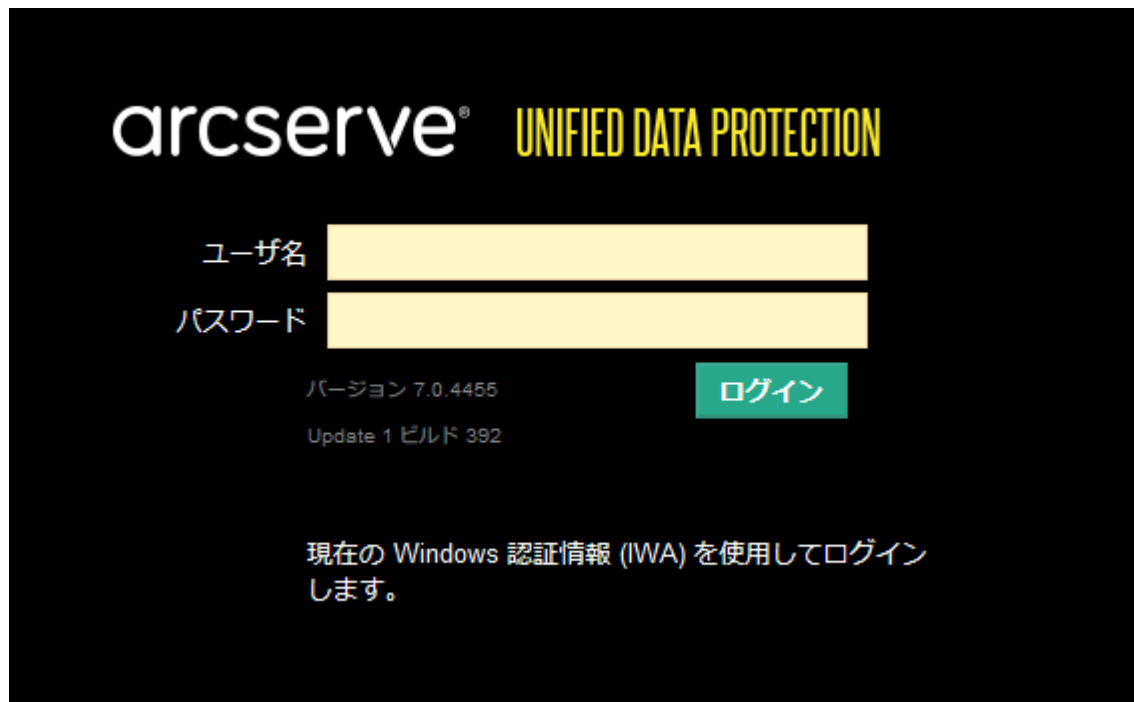
OneDrive データ（ファイルやフォルダなど）をリストアできます。リストア オプションを使用して、バックアップデータが保存された復旧ポイント サーバ内にリストアする方法と、[復旧ポイントのマウント] オプションを使用してリストアする方法があります。このガイドでは、リストア オプションを使用した手順を説明します。

なお、Arcserve UDP Cloud Hybrid を使用している場合は、復旧ポイント サーバの内部にアクセスすることが出来ないため、マウントした復旧ポイントからファイル/フォルダを SFTP でダウンロードする方法を使います。詳しくは以下のマニュアルをご覧ください。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-Cloud-Hybrid/Available/v1.1/JPN/HTML/UG/default.htm#cloud_how_recover_files_folders_frm_cloud_hyb.htm

【手順】

1. コンソール画面に [ユーザ名] と [パスワード] を入力してログインします。



2. [リソース] タブをクリックします。

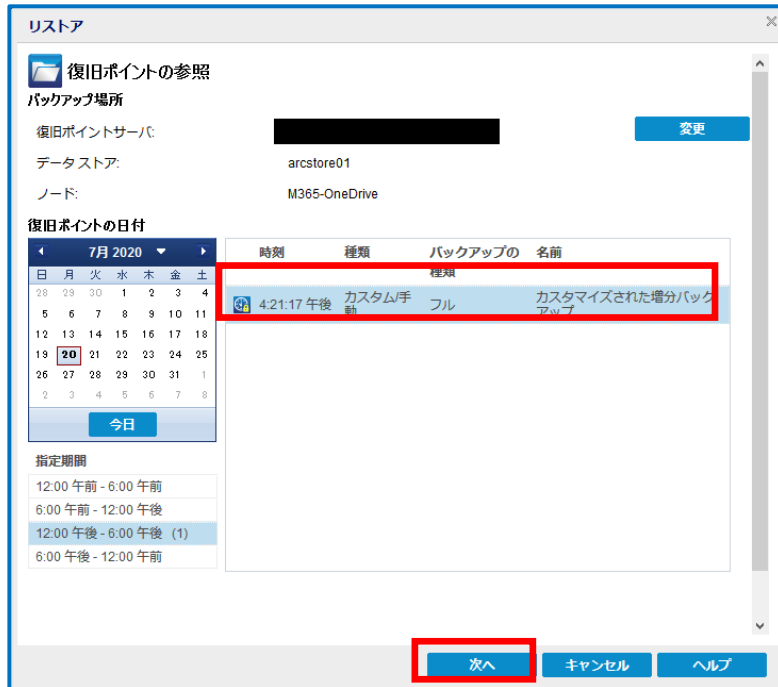


3. 左ペインから、[すべてのノード] に移動し、OneDrive のノードを選択して、右クリックから [リストア] を選択します。

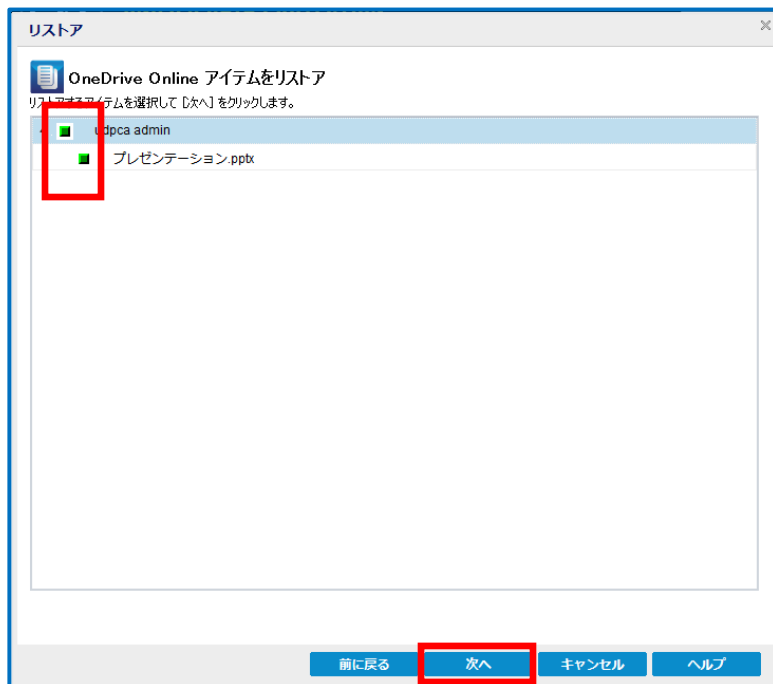


4. [リストア] ダイアログ ボックスが表示されます。

復旧したい時点の復旧ポイントを選択し、[次へ] をクリックします。



5. リストアするアイテムを選択して [次へ] をクリックします。



6. リストア先の情報を入力し、[次へ] をクリックします。

リストア

リストア オプション

デスティネーション

リストア先: ディスクにエクスポート

アイテムは、一意のタイムスタンプが付いたフォルダ (restore_mm_dd_yyyy) 内のデスティネーションパスにリストアされます。

デスティネーションパス: C:\

バックアップの暗号化または保護パスワード

リストアしようとしているデータが暗号化されているかパスワードで保護されています。データのリストアに必要なパスワードを指定してください。

パスワード

前に戻る 次へ キャンセル ヘルプ

7. リストアサマリを確認し、問題が無ければ [完了] をクリックすると、リストアジョブが開始されます。

リストア

リストア サマリ

設定が正しいことを確認した後、[完了] をクリックしてリストアプロセスを開始します。

リストアするコンポーネント

udpca admin

デスティネーション

ダンプ ファイルのリストア先: C:\

前に戻る 完了 キャンセル ヘルプ

8. バックアップジョブのステータスで、リストアが完了していることを確認したら、指定したリストア先にデータが反映されていることを確認します。



The screenshot shows the Arcserve UDP interface for a backup job named 'M365-OneDrive'. The status is 'ステータス' (Status) with a green checkmark. Under '最新のジョブ (タスク別)' (Latest Jobs (Task-wise)), there is a 'バックアップ (フル)' (Full Backup) task completed on 7/20/2020 at 4:21:17 PM, with a duration of 00:00:23. Under '最近のイベント' (Recent Events), there are two entries: 'リストア' (Restore) completed on 7/20/2020 at 4:37:01 PM, and 'バックアップ - フル' (Full Backup) completed on 7/20/2020 at 4:21:17 PM. The 'リストア' entry is highlighted with a red box.

タスク名	完了日時	期間
バックアップ (フル)	7/20/2020 4:21:17 午後	00:00:23
リストア	7/20/2020 4:37:01 午後	
バックアップ - フル	7/20/2020 4:21:17 午後	

リストアに関する詳細なオプション等については、以下マニュアルをご参照ください。

<https://documentation.arcserve.com/Arcserve->

[UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/UDPSolnGuide/onedrive_rstore_how_2.htm](https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/7.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SolG/UDPSolnGuide/onedrive_rstore_how_2.htm)

5. 製品情報とトレーニング情報、および問い合わせ先

製品情報と無償トレーニング情報製品のカタログや FAQ などの製品情報や、動作要件や注意事項などのサポート情報については、ウェブサイトより確認してください。

Arcserve UDP 製品情報および FAQ

Arcserve シリーズポータルサイト:

<https://www.arcserve.com/jp/>

Arcserve UDP 7.0 動作要件:

<https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-7-0-Software-Compatibility-Matrix?language=ja>

Arcserve UDP 7.0 製品ドキュメント:

<https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-7-0-Documentation?language=ja>

Arcserve UDP のサポート FAQ:

<https://support.arcserve.com/s/article/205002865?language=ja>

Arcserve UDP 7.0 注意/制限事項:

<https://support.arcserve.com/s/article/2019042201?language=ja>

Arcserve UDP 7.0 ダウンロード情報

<https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-7-0-Solutions-Patches?language=ja>

Arcserve UDP Cloud Hybrid 製品情報および FAQ

Arcserve UDP Cloud Hybrid 動作要件:

<https://support.arcserve.com/s/article/ARCSERVE-UDP-CLOUD-HYBRID-SOFTWARE-COMPATIBILITY-MATRIX?language=ja>

Arcserve UDP Cloud Hybrid 製品ドキュメント:

<https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-Cloud-Hybrid-Product-Documentation?language=ja>

Arcserve UDP Cloud Hybrid のよくある質問:

<https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/08/uch-faq.pdf>

Arcserve UDP Cloud Hybrid 注意/制限事項:

<https://support.arcserve.com/s/article/2019082201?language=ja>

トレーニング情報

無償トレーニング半日で機能を速習する Arcserve シリーズの無償ハンズオン(実機)トレーニングを毎月実施しています。

どなた様でもご参加いただけますので、この機会にご活用ください。

(注：競業他社の方はお断りしております。)

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/seminar/>

お問い合わせ

本ガイドに関するご質問やお問い合わせ、製品ご購入前のお問い合わせは[ジャパンダイレクト](#)までご連絡ください。

Arcserve ジャパン・ダイレクト連絡先

フリーダイヤル：0120-410-116

E-mail：JapanDirect@arcserve.com

営業時間：平日 9:00～17:30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます。